



# 3年学年通信



大阪市立淀川中学校 6月23日 NO.5

## 前途有望

人間と動物のちがいをみなさんはいくつ挙げることができるでしょうか？「道具を使う」「火が使える」「言葉などが使えて相手と気持ちが通じあえる」などがあげられます。

古代ギリシャの哲学者アリストテレスは、「人間は社会的動物である。」と言いました。私たち人間は、人々の創った集団のなかで様々な体験を経なければ、「人間」にはなれません。なかでも一番の動物との違いは、働く喜びを感じられることではないでしょうか。

受験で息が詰まると、どうして勉強しなければならないのか？疑問に感じて学習が進まなくなることがあります。学習する理由

の一つは、「知識を身に付け、知識を活かして働き、自分を養う」ことです。あなたの周りにいる大人たちも日々勉強をして知識を仕事に活かし「誇り」を持って働いておられます。

さて、1学期に予定されている行事もあと3つのみとなり、明日から「期末テスト」が始まります。前回、初めて実力テストを受けて、範囲が決められている定期テストの得点差にびっくりした人が大半ではないでしょうか。逆に言うと定期テストは点数が取りやすく努力した分、得点に直結しやすいテストだと言えます。「勉強の方法がわからない」などと言っている場合ではありません。まずは授業をよく聞いて、一步前に踏み出しましょう。正々堂々と明日の期末テストに臨みましょう。



## 成長を感じた1学期



7月の懇談会に向けて、進路先を考えよう。